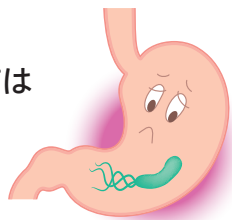


■ ピロリ除菌を実施する方へ

ピロリ除菌時のガスター®の休薬については
医師の指示に従ってください。



■ 生活・食事の注意点

悪化の原因

- 1 喫煙
- 2 過度の飲酒
- 3 睡眠不足
- 4 強いストレス



ポイント

- 1 体調管理に努める
- 2 食事は就寝3時間前までに済ませる
- 3 上半身をやや挙げて寝る

参考文献：一般財団法人 日本消化器病学会 ガイドライン

医療機関・薬局名

ガスター®を服用される方へ

ガスター®錠 (製品名印字製品)

10mg



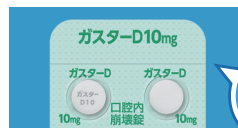
20mg



喉や食道に錠剤がひっかかってしまわないように、
コップ1杯程度の水とともに飲みましょう。

ガスター®D錠 (製品名印字製品)

10mg



20mg



口の中で崩れます。少量の水で飲み込んでください。
また、水を使わずに飲む場合は寝たままの状態では
飲まないようにしてください。

ガスター®散

2%



10%



コップ一杯程度の水とともに飲みましょう。

このお薬は胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎などの治療薬です

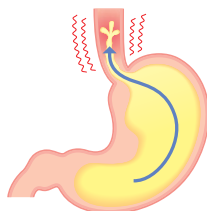
胃潰瘍・十二指腸潰瘍

食物を分解する働きをもつ胃酸や消化酵素が胃や十二指腸の壁を傷つけてしまうことで起こる病気です。主な原因としてヘリコバクター・ピロリ菌の感染や薬剤(非ステロイド性抗炎症薬)があります。



逆流性食道炎

胃の中の酸が食道へ逆流することにより、胸やけや呑酸(※)などの不快な自覚症状を感じたり、食道の粘膜がただれたりする病気です。



※ のどの辺りや口の中が酸っぱいと感じる症状

参考文献：一般財団法人 日本消化器病学会 ガイドライン

ガスター®は胃粘膜のヒスタミンH2受容体を遮断し、胃酸分泌をおさえるお薬です。

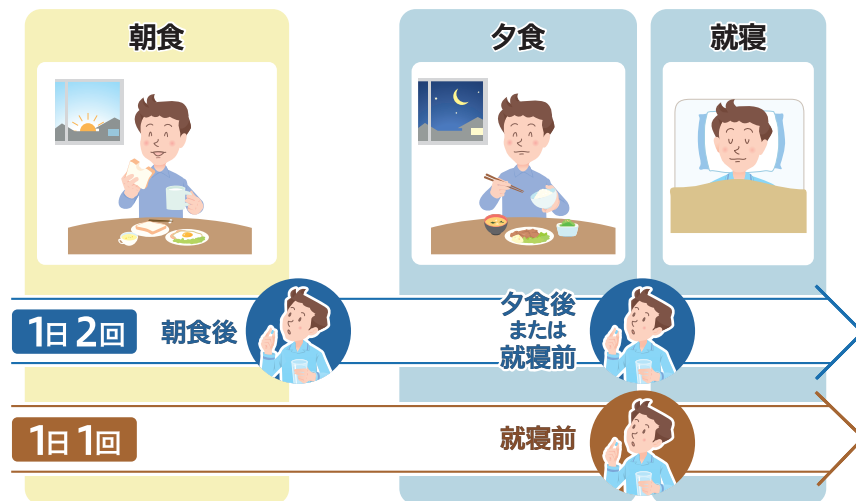
ガスター®の副作用は？

よくみられる副作用として、発疹・皮疹、じん麻疹、顔面浮腫、便秘、月経不順、女性化乳房などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

また、ほかに気になる症状が出た場合にも、医師または薬剤師に相談してください。

■ ガスター®の服用方法は？

通常、成人は1日2回(朝食後、夕食後または就寝前に)服用します。また、1日1回(就寝前に)服用することもできます。



注意：必ず指示された服用方法に従ってください。

■ ガスター®を服用する上でのQ&A

Q 飲み忘れてしまった場合、どうすればよいですか？

飲み忘れた場合は、1回とばして次の服用時間まで飲まないでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。

Q 間違えて多く飲んでしまった場合、どうすればよいですか？

誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。

Q 症状が無くなったので、飲むのを止めてもよいですか？

医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。